

EHS NEWS FLASH

※法令等の内容全てを解説しているのではなく、独自の見解を含んでおり、その内容を保証するものではありません。

参考情報としてご利用頂き、法令等の内容解釈は、必ず原文にて確認し、各社の判断で対応して下さい。

(情報区分: b グリーン調達)

(取得区分: 1 委員会報告情報)

1) 件名

- ・ 米国カリフォルニア州下院法案 AB-2247 に対し、知事が拒否権を行使

2) 内容

- ・ 2022 年 9 月 29 日、米国カリフォルニア州下院法案 AB-2247 に対し、知事が下記を理由に拒否権を行使した。
 - DTSC (カリフォルニア州有害物質管理局) が 消費者製品安全プログラムを通じて、消費者と環境を保護するために技術的専門知識と入手可能な最善のデータを活用できる状況にある点、
 - 当該法案の要求事項が、米国 EPA が間もなく施行する PFAS 報告規則と重複すること、
 - 登録用のシステム構築に一時的に 200 億ドル、そしてシステム維持に対し継続的に年間 100 億ドルの負担が生じるコスト面の懸念

3) SEAJ コメント

- ・ なし

4) 添付情報・資料

- ・ なし

5) 関連情報

- ・ 拒否権行使の書簡

<https://www.gov.ca.gov/wp-content/uploads/2022/09/AB-2247-VETO.pdf?emrc=cc359d>

6) その他

- ・ なし